

2019年

4月号No. 98

毎月6日発行



原水協通信 (茨城版)

原水爆禁止茨城県協議会 〒310-0912 茨城県水戸市見川5-127-281 茨城平和会館内
TEL/FAX 029-251-9919 e-mail antiatom-i@email.plala.or.jp 会長 加藤 岑生

原水協通信
頒価 ¥220/月

核兵器廃絶署名
43,485筆
(19/03/25)

北海道一東京 (太平洋コース) 通し行進者決まる

+++++

■北海道-東京 (太平洋コース) 5月6日~7月27日
丸 宗一 (まる そういち) さん
(69歳)

通し行進経験: 初参加

毎年5月6日夢の島からの1日と江戸川区内を毎年行進
所属: 江戸川原水協 会長。

元教職員組合江戸川支部委員長

推薦団体: 東京原水協

【決意】核兵器禁止条約が採択されるという画期的な情勢のもと、一日も早い日本政府の署名・批准を住民、地方自治体に働きかけたい。

+++++

筑西市議会、核兵器禁止条約意見書を全会一致採択

3月20日、新日本婦人の会・筑西支部から出された「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての請願」が、全会一致で採択されました。結びでは「被爆国として核兵器全面禁止のために真剣に努力する証として、核兵器禁止条約に参加、調印、批准することを強く求めます。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。」としています。筑西にならいきましょう。

左記のように太平洋行進者が決まりました。

各地での宿の準備・歓迎会など、よろしくお願ひします。更に、今年は、茨城一東京で国際青年リレー行進者として韓国の大学生が水戸からの参加を予定しています。歓迎と交流のために、英語か韓国語のできる方の参加を募集しています。我こそはと思う方、合わせて、県内通し行進者も募集していますので、ご希望の方は早急に茨城県原水協までお申し込み下さい。



丸 宗一さん (69歳)

2019年国民平和大行進へ向け
さあ!!発信



☆ 平和行進実行委員会の開催状況 ☆

皆さんの地域ではいかがでしょうか? 平和行進の準備は整いましたか? 「6月下旬、あるいは7月だから…」と書いていても、あっと言う間に、近づいてしまいます。特に今年は参院選。そこに思いを置くあまりに、行進の準備がおろそかになってしまっただけは困ります。すでに、県南 (3/11)、東海一水戸コース (3/23) 水郡線コース(3/27)は開催されました。多忙中ではありますが、引き続き開催をお願いします。

今月の草花

厄介ですね。(柳)

低地・湿地に自生。樹高は高いもので約15~20m直径60cmに。薪炭の用材として優れているが、花粉の影響から喘息の原因にもなっているようです。「花粉症」と言えば「杉花粉」に直結してしまいがちですが、杉以外にも小檜(コナラ)、栗、檜(ヒノキ)、赤松(アカマツ)、オリーブなどがあります。それぞれ飛散する時期は少しずつ異なりますが、これらは概ね春から夏にかけて要注意です。花粉アレルギーに伴い、リンゴ、キウイ、サクランボ、カキ、モモなどの果物を食したときに発症しやすいとのこと。実に厄介ですね。(柳)



拡大四役会議を開催します

日時: 4月9日(火)15:00~17:00
場所: 水戸文化交流プラザ101号室
主な議題: 平和行進について
: 世界大会の代表者選出
: 5月26日(日)原水協総会議案について

2019年国民平和大行進県南実行委員会開く

取組の方向と具体化 (*各日時の責任者・昼食・休憩の確認)

- (1) 学習会: 各地域、各団体で積極的に取り組む。
- (2) 県内通し行進者を募る。
- (3) 伴走車を準備する。(1台)=病気やけがが人、一時休憩に使用。行進中他の車は後部につかず、次の休憩場所で待機。

行進の具体的スケジュール

- ① 行進時間
- ② 休憩責任者
- ③ 集会所会者
- ④ 行進指揮・副指揮
- ⑤ 参加方法

※ 上記について、話し合いをもちました。

次回の予定は
5月20日(月)です。

ビキニデー参加報告



において、名誉ある地位を占めたいと思ふ」に相応しい行動だと思ひます。NPT前年の今年中に「核兵器禁止条

墓参行進の列

約」を、何としても50カ国に到達させるべく世界の人々が懸命に努力しております。そうした中、私たちは日本政府を「唯一の被爆国」に署名・批准を求め、自治体や各団体と共に「ヒバクシャ国際署名」をさらに積み上げて行こうではありませんか。なお、現在の到達点は22カ国です。



久保山さんへの誓いを胸に

- 今年のビキニデー集会の特徴は、
- ①米朝会談の真っ只中にあったこと。
 - ②1919年の3・1の「万歳事件(日本での呼称)」から今年で100年目。
 - ③来年2020年のNPT再検討会議の前年である。

残念ながら会談は不調に終わったわけですが、決裂、破綻ではなく、今後も会談は継続していく事となりました。南北朝鮮の融和ムードの中で「反核平和運動」を進め、日本政府は過去の侵略戦争を深く反省し、ゆくゆくは「北東アジア平和条約」創設など、平和への努力をしていくべきではないでしょうか。



焼津駅前での出発集会

「日本はいつまで謝り続けなければならないのか」などと首相は発言していますが、日本は侵略国だったのですから、相手が「これで、よし」と言われるまで謝っていくべきで、それでこそ憲法前文「国際社会に

~~~~~

## 非核・平和の東アジアのための日韓国際フォーラムの参加を呼びかけます

日本原水協は、韓国のNGOらとの共催で、「非核・平和の東アジアのための日韓国際フォーラム」(仮称)を2019年5月30~31日に韓国ソウルで開催します。全体テーマは、「非核・平和の東アジアに向けて—韓国・日本市民社会の役割」です。

フォーラムは、非核・平和の朝鮮半島・東アジアの実現のため、日韓の市民社会の役割を果たすため、NGO、運動、国民レベルでの交流・連帯・協同を強めること、被爆者とともに、「核兵器は使用されてはならない」「人類と共存できない」の声を北東アジアで広げ、ヒバクシャ国際署名を推進する、同時に、日本と韓国の被爆者への援護・連帯を強めることなどを目的に開催されます。

原水協の企画として、フォーラムの翌日、板門店へのバスツアーも計画しています。韓国の市民社会とともに、日本と朝鮮半島、北東アジアの非核・平和を考え、議論し、交流・連帯を深める絶好の機会です。原水協からは100人くらいの参加者を予定しています。

参加費：1人2万円(予定)

=2日間のフォーラム・バスツアーの参加費(会場費、運営費、通訳料、資料代、バス代などを含む)航空運賃/宿泊費は別。

手配：現地集合。各地方からソウルに集合してください。

飛行機、宿泊先の手配は、各県、各ブロックなどでまとめられる方は、まとめて手配してください。日本原水協も一定の飛行機と宿泊先を確保します。必要な方は申し込み、ご相談ください。

第一次締め切り：3月末(人数掌握をするため、早めの申し込みをお願いします。申し込みは県原水協、加盟団体を通じてお願いします。これ以降も飛行機、会場、宿との関係で締め切りを設定します)。

問い合わせ：Tel) 03-5842-6031/6034 Fax: 03-5842-6033

Email: [antiatom@topaz.plala.or.jp](mailto:antiatom@topaz.plala.or.jp) [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com)

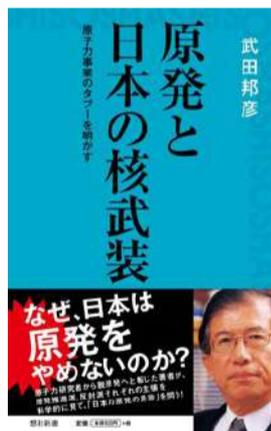
原発の再稼働を狙う安倍政権は、再稼働に留まらず新設さえする方向です。なによりそれははっきり物語っているのは、「2030年には全体の22%を原発で賄う」ということです。つまり、停止中のすべての原発を再稼働させても、22%には達しないのです。「我が亡き後に洪水よ来たれ」ですね。(柳)

### 編集後期

「地球温暖化」が叫ばれて久しい。トランプ氏はまたく否定。それに反し、米政府は分野によって今世紀末までに年間損失額は「数千億ドル」と述べている。トランプ氏は地球温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」を離脱。また、米航空宇宙局(NASA)の地球温暖化ガス調査活動予算を削減、気候変動を警告する科学者たちを「政治的意図がある」とし、地球の気温上昇は人間活動の原因説を受け入れないとも。核も温暖化も食い止めるためには、経済の衰退も覚悟しなくては。(柳)

| 日程(予定)   |                                                                                |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 5月29日(水) | 各自到着、夕方 団会議                                                                    |
| 30日(木)   | 10:00~12:30 開会総会 昼食<br>14:00~17:00 テーマ別分科会                                     |
| 31日(金)   | 10:00~12:00 閉会総会<br>13:00~ 屋外記者会見・共同声明発表<br>カンナム広場<br>国会議員表敬訪問 正義党、民主党<br>自由行動 |
| 6月1日(土)  | バスツアー 板門店 トラサン駅etc                                                             |
| 2日(日)    | 解散、自由行動、帰国                                                                     |

### 書籍紹介 「原発と日本の核武装」 武田邦彦著



内閣府原子力委員会、安全委員会の専門委員を歴任した著者が、日本の原子力事業のタブーを明かす!なぜ、日本は原発をやめないのか。長年、原子力の研究に携わってきた著者が、福島原発事故を引き起こしてしまった日本の原発事業の問題点を整理し、原発推進派、反対派それぞれの主張と、原発の本当の必要性を科学的に精査、原発と核武装の関係までを読み解く。

誌想社新書(税込994円)

### 講演と総会のお知らせ

日時：5月26日(日) 13時30分から16時40分

場所：水戸生涯学習センター 3階 中講座室

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎3F  
TEL 029-228-1313 FAX 029-228-1633

講演内容：「子どもの未来へ核兵器のない世界を」

講師：前川 史郎 日本原水協 原水協通信編集長

プログラム(参加無料)

|             |        |
|-------------|--------|
| 13:30~14:30 | 講演     |
| 14:30~14:50 | 質疑・討論  |
| 14:50~15:00 | 休憩     |
| 15:00~16:30 | 総会     |
| 16:30~16:40 | まとめ・終了 |